

令和 06年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名： 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 理事長 星野 稔
利根沼田広域消防本部 消防長 関 和弘

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	94.7 %
任期の定めのない常勤職員以外の職員	111.8 %
全職員	89.2 %

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	- %
本庁課長相当職	97.4 %
本庁課長補佐相当職	94.0 %
本庁係長相当職	- %

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	95.5 %
31～35年	79.0 %
26～30年	92.2 %
21～25年	83.3 %
16～20年	81.1 %
11～15年	- %
6～10年	83.9 %
1～5年	102.1 %

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。

【説明欄】

- 1 任期の定めのない常勤職員以外の職員について女性の給与が高かった理由は、女性がフルタイム再任用職員、男性が再任用短時間勤務職員であったことが考えられる
全職員の区分の数値が他の区分の数値に比べて小さくなった理由は、女性職員に対する任期の定めのない常勤職員以外の職員の割合が男性職員のそれに対して高いことが考えられる
- 2(1) 本庁部局長・次長相当職及び本庁係長相当職に女性職員は在籍していない
- 2(2) 勤続年数11～15年の女性職員は在籍していない
職員全体の約8割を消防職員が占め、給与に対する時間外勤務関係手当の比率が高い女性職員のうち約8割は、消防職以外の職員である
そのため、各区分における給与の差異は、主に時間外手当の支給額の違いと推測される
男性に対して女性の給与の割合が高い区分については、次の理由が挙げられる
・1～5年 対象女性職員の半数以上が消防職員であること
男性に対して女性の給与の割合が著しく低い区分については、次の理由が挙げられる
・31～35年 男性はほぼ全ての職員が係長職以上の職となっているが、
女性は現業職員を含む、係長以上の職以外の職員のみであること